

日程■3月7日(土) 13:30~16:40
会場■滋慶医療科学大学院大学
視聴覚大講義室(大阪市淀川区)
テーマ■2015年問題と病院経営—病院
医療の役割と期待される人材
プログラム■講演「2015年問題とそれ
を受けて立つ病院経営人材の必要性」/
「2015年問題と病院経営」/「2015年問
題と「NPO 法人医療をささえる人づくり
の会」の活動」/「医療経営学科で学んだ
ものの立場から」/指定発言「病院マネ
ジメントスタッフの新しい教育方法」/
質疑応答
参加費■無料
申込方法■下記webサイトを参照
[URL www.jsha.gr.jp/](http://url.www.jsha.gr.jp/)
❶ 白髪昌世(広島国際大学医療経営学
部)
☎ 082-554-2608
✉ m-shirasa@hw.hirokoku-u.ac.jp

日程■ 4月13日(月)・14日(火)
会場■ 京都国際会館(京都市左京区)
テーマ■ Resilience(折れない力)を医療に—医学アカデミアの社会的責任
プログラム■「基調講演」イチロー・カワチ(Harvard School of Public Health)ほか／シンポジウム「健康なまちをデザインする」ほか／パネルディスカッション「近未来の医療を支えるプライマリ・ケア」Leiyu Shi (Johns Hopkins Primary Care Policy center), Amanda Howe (University of East Anglia), Lee Kheng Hock (Singapore General Hospital), 草場鉄周(日本プライマリ・ケア連合学会)ほか
申込方法■ 下記webサイトより登録
① 株式会社プライムインターナショナル
☎ 03-6277-0117 FAX 03-6277-0118
✉ office@worldhealthsummit.jp
URL ■ www.worldhealthsummit.org/regional-meeting.html

助成プログラム ■ 武田報彰医学研究助成／生命科学研究助成／ライフサイエンス研究助成／医学系研究助成／医学系研究奨励継続助成／薬学系研究奨励／薬学系研究奨励継続助成／特定研究助成／ビジョナリーリサーチ助成／ほか

申請期間 ■ 4月2日(木) 必着

申請方法 ■ 下記webサイトの各プログラム詳細ページより申請

① 公益財団法人武田科学振興財団 助成事務局

☎ 541-0045 大阪府大阪市中央区道修町2-3-6

☎ 06-6233-6103

FAX 06-6233-6112

✉ info@takeda-sci.or.jp

URL www.takeda-sci.or.jp/assist/index.html

Information

学会開催案内・製品紹介などの情報をお届けします

本欄への掲載についてのお問い合わせは本誌編集室まで
『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp

日程■7月20日(月)～22日(水)
会場■パシフィコ横浜(横浜市内西区)
テーマ■すべての妊産婦と赤ちゃんに
助産師のケアを
プログラム■会長講演「すべての妊産婦
と赤ちゃんに助産師のケアを」坂本すが
(日本看護協会)／基調講演／特別講演／
ワークショップ
参加費■早期事前参加登録(～4/30)3
万円, 通常事前参加登録(5/1～6/30)4
万円, 当日登録5万円
申込方法■下記webサイトより登録
URL www.icmaprc2015.org/
❶ 第11回ICMアジア太平洋地域会議・
助産学術集会運営事務局(株式会社コン
グレ内)
☎102-8481 東京都千代田区麹町5-1
弘済会館ビル
☎ 03-5216-5318
FAX 03-5216-5552
✉ icm2015aprc@congre.co.jp

日程■5月16日(土)・17日(日)
会場■首都大学東京荒川キャンパス(東京都荒川区)
テーマ■生活モデルへの転換
プログラム■シンポジウム「この20年で医療はどう変化したか?—生活モデル/セルフケア/自己決定」猪飼周平(一橋大学), 松繁卓哉(国立保健医療科学院), 田代志門(昭和大学)/教育講演「人工呼吸器から見える医療/家庭/社会」大森健(IMI首都圏ブロック)
参加費■事前6,000円, 当日7,000円(非学会員の場合)
❶ 首都大学東京健康福祉学部看護学科清水研究室
☎ 116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10
FAX 03-3819-7267
✉ jshms41@ml.hosei.ac.jp
URL square.umin.ac.jp/medsocio/conf2015/index.html



ブラザー工業株式会社は「AiRScouter
WD-100G/100A」につき、さらなる映像
の見やすさと使いやすさ、自然な装着感
を実現した次世代モデルを開発しました。
離れた場所からの教育やトレーニング
、医療機器のサブモニターとしての利用
などでの活用展開を想定しています。
画面を見ながら両手で作業ができ、情
報を確認する際に大きく視線を動かす
必要がないため、作業効率の向上やミス
の防止に貢献します。

❶ ブラザー工業株式会社コーポレート
コミュニケーション部

☎ 052-824-2072 **FAX** 052-811-6826

✉ kouhou@brother.co.jp